

京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成24年度)

◎ 展開する事業群(3-1-1)

★ 新規事業(5) ☆ 拡充事業(26) * 計画にない新規H22(2)・H23(2)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野	①	地域の教育力・社会力の向上

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	24年度実績	23年度実績
生涯学習人材バンク	○生涯学習事業保育ボランティア事業 (市民の生涯学習事業支援のための人材派遣・斡旋)	社会教育・スポーツ推進	H22～26	保育ボランティア登録者数19人 10月29日草内小ミニライブ3名	保育ボランティア登録者数15人 11月7日クッキング講習会2名、11月26日講演会2名、1月26日「親のための応援塾」2名派遣
子育てセミナーの開催	○子育てセミナー (再掲1-(1)-④、1-(2)-①、1-(3)-③、2-(1)-①)	社会教育・スポーツ推進	H22～26	家庭教育子育てセミナー(中央市民大学公開講座)9月14日参加者26人 地域子育てセミナー(8小学校)8事業 参加者545人	家庭教育子育てセミナー(中央市民大学公開講座) 9月9日 参加者66人 地域子育てセミナー(8小学校)8事業 参加者544人
ふるさと体験学習の推進	○ふるさと体験学習 (再掲2-(1)-⑤、3-(1)-②)	社会教育・スポーツ推進	H22～26	9地域委員会 合計66事業 参加者総数 約8800人	9地域委員会 合計65事業 参加者総数 8,563人
子どもの居場所づくりの推進	○子どもの居場所づくりの推進 (再掲2-(1)-⑥)	社会教育・スポーツ推進	H22～26	新規2地域開設。42区・自治会のうち15箇所継続実施。	新規2地域開設。42区・自治会のうち13箇所継続実施。

京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成24年度)

◎ 展開する事業群(3-1-2)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野	②	地域における世代間交流等の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	24年度実績	23年度実績
高齢者等との交流の推進	○大住ふれあいセンターでの交流事業の推進	こども福祉 子育て支援	H22～26	①高齢者と小学生のグラウンドゴルフ交流会(年2回:5月・10月) ※高齢者が子どもたちに技を伝授 ②高齢者と子どもたちとのもちつき交流会(年1回:1月) ※高齢者のリードのもと ③おたのしみ寿司を作ってみよう(年1回:5月) ※高齢者が子どもたちに調理を指導 ④マジック観賞(年1回・8月) ※高齢者と乳幼児の親子・小学生と一緒に鑑賞	①高齢者と小学生のグラウンドゴルフ交流会(年2回:5月・10月) ※高齢者が子どもたちに技を伝授 ②高齢者と子どもたちとのもちつき交流会(年1回:1月) ※高齢者のリードのもと ③人形劇鑑賞会(年1回:1月) ④アカペラ演奏会(年1回・2月) ※高齢者と乳幼児の親子・小学生と一緒に鑑賞
	○保育所地域活動事業 ・世代間交流事業 (保育所児童の老人福祉施設等への訪問活動等) (再掲3-(1)-⑤)	こども福祉 子育て支援		公立・民間保育所(園)で老人福祉施設の訪問・地域の老人との交流事業(餅つき・観劇)・囲碁教室を実施	公立・民間保育所(園)で老人福祉施設の訪問・地域の老人との交流事業(餅つき・観劇)・囲碁教室を実施
ふるさと体験学習の推進	○ふるさと体験学習 (再掲2-(1)-⑤、3-(1)-①)	社会教育・スポーツ推進	H22～26	9地域委員会 合計66事業 参加者総数 約8800人	9地域委員会 合計65事業 参加者総数 8,563人

京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成24年度)

◎ 展開する事業群(3-1-3)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野	③	地域における子育て支援団体等の活動の充実

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	24年度実績	23年度実績
民生児童委員・主任児童委員による子育て支援事業への支援	○子育てサロン (再掲3-(1)-④)	社会福祉	H22~26	親同士、子同士の気軽な交流の場として、各地域で実施されている子育て支援事業に対する民生委員・児童委員の活動を支援した。	親同士、子同士の気軽な交流の場として、各地域で実施されている子育て支援事業に対する民生委員・児童委員の活動を支援した。
子ども会育成事業の推進	○子ども会育成事業 ・地域子ども会の育成と支援	社会教育・スポーツ推進	H22~26	子ども体験教室(中央公民館事業) 7月28日 午前・午後延べ44人参加	子ども体験教室(中央公民館事業) 7月23日 午前・午後延べ45人参加
★5 子どもの遊び場情報誌の作成(★)	○子どもの遊び場情報誌の作成(★) (再掲3-(1)-⑥)	こども福祉 子育て支援	H22~26	あそびばマップは同志社大学のルームプロジェクトにおいて、学生による企画運営で進め、マップのデータが完成。	子育てあそびばマップは同志社大学のルームプロジェクトに応募し、プロジェクトでの作成運営が決定する。
市民活動の支援	○市民団体の活動助成	市民参画	H22~26	・市民活動推進補助金の交付 7件	・市民活動推進補助金の交付 3件
	○(仮称)市民活動講座	市民参画	H22~24	・市民活動講座の開催 5回シリーズ、受講生10人 ・市民活動パワーアップセミナーを3回開催、受講生延べ20人	・市民活動講座の開催 5回シリーズ、受講生9人 ・市民活動パワーアップセミナーを3回開催、受講生延べ28人

京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成24年度)

◎ 展開する事業群(3-1-4)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野	④	仲間づくり、子育て支援のネットワークづくりの推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	24年度実績	23年度実績
仲間づくりの支援	○親子なかよし学級(幼稚園)	学校教育	H22～26	次年度3歳児となる幼児と保護者を対象に、市立幼稚園8園で実施し、参加実績220組。	次年度3歳児となる幼児と保護者を対象に、市立幼稚園8園で実施し、参加実績305組。
	○子育てサロン(再掲3-(1)-③)	社会福祉		親同士、子同士の気軽な交流の場として、各地域で実施されている子育て支援事業に対する民生委員・児童委員の活動を支援した。	親同士、子同士の気軽な交流の場として、各地域で実施されている子育て支援事業に対する民生委員・児童委員の活動を支援した。
	○ふれあい広場(児童館)	子ども福祉 子育て支援		延べ利用者数(保護者含む) 田辺児童館 100人 普賢寺児童館 482人 大住児童館 11,586人 合計 12,168人	延べ利用者数(保護者含む) 田辺児童館 168人 普賢寺児童館 669人 大住児童館 12,024人 合計 12,861人
	○親子教室(児童館)	子ども福祉 子育て支援		延べ利用者数(保護者を含む) 普賢寺児童館 5,575人 大住児童館 3,344人 南山子どもセンター 495人 合計 9,414人	延べ利用者数(保護者を含む) 普賢寺児童館 6,311人 大住児童館 3,092人 合計 9,403人
	○園庭開放(保育所)	子ども福祉 子育て支援		4つの保育所が、年間96回園庭を開放し、延べ1,925人が利用した	4つの保育所が、年間96回園庭を開放し、延べ2,308人が利用した
	○地域子育て支援センター事業	子ども福祉 子育て支援		河原・大住子育て支援センターにおいて 園庭開放3,140人 親子あそび1,708人 すくすくサロン314人 サークル活動のサポート出前保育631名	河原・大住子育て支援センターにおいて 園庭開放2863人 親子あそび824人 すくすくサロン294人 サークル活動のサポート出前保育895名
育児サークルの支援	○子育てサークルの支援 ・サークルリーダー交流会	子ども福祉 子育て支援	H22～26	ぞうさんのしっぽ 3回/年 合計 56名 あっぷっぷ・あおいくま合同 1回/年 50名 子育てママ応援隊「はいはい」 1回/年 21名 スイミー 1回/年 22名 ぼよぼよザウルス 1回/年 15名 5月29日サークルリーダー交流会(事業紹介・交流) 合計33名 11月22日サークル交流会(遊びの紹介・交流) 合計28名	ぞうさんのしっぽ 2回/年 合計 48名 10月18日中央体育館でサークル運動会の支援(はいはい主催) 合計98名 5月31日サークル交流会(事業紹介・交流) 合計34名 11月10日サークル交流会(救命・体操・交流) 合計49名
	○保健師等の派遣	子ども福祉 子育て支援		サークルへ派遣 1回	サークルへ派遣 2回
	○えぶろんママの派遣	子ども福祉 子育て支援		サークルへ派遣 7回	サークルへ派遣 26回
	○活動場所の提供等 (児童館、地域子育て支援センター等)	子ども福祉 子育て支援		社会福祉センター 25回 三山木福祉会館会議室 1回	大住児童館 中部住民センター 北部住民センター 2回

京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成24年度)

◎ 展開する事業群(3-1-5)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野	⑤	学校等における地域との交流の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	24年度実績	23年度実績
地域に開かれた保育事業の推進	○保育所地域活動事業 ・保育所体験事業(園庭開放) ・育児講座 ・世代間交流事業 (再掲3-(1)-②)	こども福祉 子育て支援	H22~26	公立・民間保育所(園)で老人福祉施設の訪問・地域の老人との交流事業(餅つき・観劇)・囲碁教室を実施	公立・民間保育所(園)で老人福祉施設の訪問・地域の老人との交流事業(餅つき・観劇)・囲碁教室を実施
学力の充実・向上と個性を生かす教育の推進	○特色ある学校づくり ・社会人講師の活用 ・ボランティア受入れの促進 (再掲2-(1)-①、3-(1)-⑥)	学校教育	H22~26	総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。 講師等謝金 小学校593千円、中学校308千円 同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。登録者33人	総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。 講師等謝金 小学校563千円、中学校427千円 同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。登録者36人

◎ 展開する事業群(3-1-6)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野	⑥	大学との連携の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	24年度実績	23年度実績
学力の充実・向上と個性を生かす教育の推進	○特色ある学校づくり (再掲2-(1)-①)、3-(1)-⑤)	学校教育	H22~26	総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。 講師等謝金 小学校593千円、中学校308千円 同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。登録者33人	総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。 講師等謝金 小学校563千円、中学校427千円 同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。登録者36人
★5 子どもの遊び場情報誌の作成(★)	○子どもの遊び場情報誌の作成(★) (再掲3-(1)-③)	こども福祉 子育て支援	H22~26	あそびばマップは同志社大学のルームプロジェクトにおいて、学生による企画運営が進め、マップのデータが完成。	子育てあそびばマップは同志社大学のルームプロジェクトに応募し、プロジェクトでの作成運営が決定する。

京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成24年度)

◎ 展開する事業群(3-2-1)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(2)	(2)子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり
基本施策分野	①	豊かな自然環境の活用と保全

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	24年度実績	23年度実績
☆21 京田辺市都市計画マスタープランの改訂及び実施(☆)	○周辺環境・自然環境に配慮した土地利用の推進	都市計画 計画交通	H21～22	平成22年度改訂完了	なし(平成22年度改訂完了)
自然体験活動等の促進	○自然体験活動 (薪甘南備山生活環境保全林の活用など)	農政	H22～26	薪甘南備山生活環境保全林の維持管理を行った。 11月に京セラが薪甘南備山保存会と協働で行うモデルフォレスト運動(治山活動)を支援した。	薪甘南備山生活環境保全林の維持管理を行った。
	○野外活動のつどい (再掲2-(1)-⑤)	社会教育・スポーツ推進		野外活動の集い 553人	野外活動の集い 553人
	○子どもの日(野外活動に親しむ日)無料開放 (再掲2-(1)-⑤)	社会教育・スポーツ推進		野外活動に親しむ日 311人	野外活動に親しむ日 245人
	○土曜わくわく体験教室 (再掲2-(1)-⑤)	社会教育・スポーツ推進		わくわく体験クラブ 延べ1,896人	わくわく体験クラブ 延べ1,643人
	○夕涼みのつどい (再掲2-(1)-⑤)	社会教育・スポーツ推進		夕涼みのつどい 91人	夕涼みのつどい 104人
	○学校田、学級園等での野外活動体験活動	学校教育		各小学校で総合的な学習、特別活動の時間の中で実施。	各小学校で総合的な学習、特別活動の時間の中で実施。
☆22 京田辺市環境基本計画に基づく総合的な環境施策の推進(☆)	○きょうたなべ環境市民パートナーシップ活動支援(☆)	環境	H22～26	きょうたなべ環境市民パートナーシップ活動支援 ・保全活動及び啓発イベント等への支援(里山整備、エコウォーキング、自転車利用啓発、省エネ相談、環境授業等)	きょうたなべ環境市民パートナーシップ活動支援 ・保全活動及び啓発イベント等への支援(里山整備、エコウォーキング、自転車利用啓発、省エネ相談、環境授業等)
	○美化意識向上のための啓発 (市民一斉清掃の推進・美化啓発看板の設置、空き地除草の指導等)	環境		・市民一斉清掃を2回実施(延べ62団体)、参加者 18,760人 ・市内148か所の空き地の除草指導を実施	・市民一斉清掃を2回実施(延べ62団体)、参加者 19,092人 ・市内148か所の空き地の除草指導を実施
	○市民環境セミナー	環境		1回開催(エコ講演会「よく分かる自然エネルギーのはなし」:5月20日)	1回開催(冬の節電・省エネ講座:12月11日、参加者 21人)
	○地球温暖化防止活動の促進	環境		KES環境マネジメントシステム・ステップ2の認証(33公共施設)を得た	KES環境マネジメントシステム・ステップ2の認証(33公共施設)を得た
水と緑のネットワークの推進	○広幅員道路や河川を利用した線的緑化と自歩道のネットワーク化	施設整備	H22～26	河川管理用通路等を有効活用した散策路のネットワーク化や整備方針等の検討業務を実施した	該当なし
☆23 緑化の推進(☆)	○緑の基本計画策定の見直し(☆)	施設管理	H22～26	緑の基本計画策定の見直しについては現計画において事業展開ができていないことから実施は行わず、緑の基本計画に基づき、緑化推進事業を踏襲していく。	未実施
	○誕生記念樹配布	施設管理		H24.11.3(1回目)116名 H25.3.20(2回目)107名	H23.11.3(1回目)84名・H24.3.21(2回目)138名
	○市民記念植樹祭	施設管理		H24.4.22 12組	H23.4.3 12組

京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成24年度)

循環型社会の構築 (☆)	○ごみの分別収集の徹底 (ごみ収集カレンダー、広報紙、ホームページ等により告知し、ごみの分別を周知徹底)	清掃衛生	H22～26	平成24年度中に、広報紙に2回記事を掲載し、2度ごみカレンダー等の全戸配布を行った。 また、市内のごみ質調査・アンケートを行い、この結果を公表し、好評を得た。	広報紙3回 チラシ3回
	○家庭生ごみ自家処理容器等設置費補助 (家庭から排出される生ごみを自家処理してもらうことによりごみの減量化を図る。購入金額に対して補助金交付)	清掃衛生		補助件数19件	補助件数14件
	○再生資源集団回収事業補助 (家庭から排出されるごみの内、再生できるごみをリサイクルしてもらうことにより、ごみの減量化を図る。リサイクル量に応じて補助金交付)	清掃衛生		補助団体80団体 新聞、雑誌、段ボール、紙パック、布類、ビン、金属の累計2,313t。	補助団体78団体 2,368t
☆24 循環型社会の構築 (☆)	○教室・講座 (ごみの減量化施策、情報等についての講演等)	清掃衛生	H22～26	エコパークかんなびと協働で、もの作り教室を21回開催した。 また、市でも市内小学校の施設見学を受け入れ、児童向けに出前講座を行うとともに、市民向けにもMOTTAINAIでごみ減量！というテーマで各地公民館等に出前講座を実施した。	もの作り教室14回開催
	○市民団体「京田辺エコパークかんなび」の支援(☆) 京田辺エコパークかんなびを支援することにより、「3R」推進に取り組む。 ① リデュース(Reduce)ごみ減量 ② リユース(Reuse)不要品の再利用 ③ リサイクル(Recycle)ごみ再利用	清掃衛生		京田辺エコパークかんなびの活動(3R推進活動に関する各種研修や学習教室、イベント企画、リユースフェア、勉強会、見学会など)の支援を行った。 新田辺東商店街の空き店舗を利用したエコパークかんなびキララ店と協働して、キララフェスティバルなどにも参加し、ぬいぐるみや食器などのリユース普及活動も行った。	京田辺エコパークかんなびの活動(3R推進活動に関する各種研修や学習教室、イベント企画、リユースフェア、勉強会、見学会など)支援
京田辺市の文化を次世代に受け継ぐ事業の推進	○文化財の保護及び市民への情報提供等	社会教育・スポーツ推進	H22～26	市指定文化財に仏像2件を指定し、広報京たなべ、学びの情報誌、市ホームページを活用し情報提供をおこなった。	市指定文化財に仏像2件を指定し、広報京たなべ、学びの情報誌、市ホームページを活用し情報提供をおこなった。

京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成24年度)

◎ 展開する事業群(3-2-2)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(2)	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり
基本施策分野	②	子どもの遊び場・交流の場の充実

☆25

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	24年度実績	23年度実績
身近な遊び場の整備	○ストリートバスケット設置等	社会教育・スポーツ推進	H22～26	平成24年度は、地元区・自治会の設置要望がなかったため、未設置	平成23年度は、地元区・自治会の設置要望がなかったため、未設置
体育館・運動施設の開放	○スポーツに親しむ日	社会教育・スポーツ推進	H22～26	スポーツに親しむ日 11回27.5時間 延べ785人	スポーツに親しむ日 11回27.5時間 延べ785人
公園の新設、整備等(☆)	○近隣公園の整備	施設整備	H22～26	防賀川公園(東側)の整備 ・用地国債の償還 A=924㎡ ・伐竹工 A=5,100㎡	防賀川公園(東側)の整備 ・用地国債の償還 A=924㎡ ・植樹工 N=15本
	○街区公園の整備	施設整備		三山木地区特定土地区画整理4号公園の整備 … H25へ繰越	実績なし
	○公園里親制度(アダプト制度)の普及(☆)	施設管理		里親制度モデル事業 花の一休寺道緑化推進事業(H24.6.28実施) すてきなまちなみ支援制度実施要綱制定	里親制度モデル事業 田辺東幼稚園緑地緑化事業(H23.5.25/H23.12.8) 花の一休寺道緑化推進事業(H23.7.14)
	○公園遊具の安全点検の推進	施設管理		該当なし	平成23年度京田辺市都市公園維持管理業務上の日常(毎月:H23.4～H24.3)点検の実施 平成23年度公園遊具等安全(定期)点検業務委託(157公園/1213遊具等施設)
まちづくり事業での配慮(三山木地区特定土地区画整理事業関係)	○良好な市街地の形成(公共施設(道路、公園、水路等)の整備改善、宅地の利用増進)(再掲3-(2)-③、3-(2)-④)	三山木整備	H22～26	<ul style="list-style-type: none"> ・早期の土地利用を促進するため、都市計画道路等の築造工事を施工した。 ・家屋移転対象戸数157戸のうち、155戸が完了した。 ・家屋移転進捗率 98.7% ・仮換地指定率 96.7% ・使用収益開始率 79.7% 	<ul style="list-style-type: none"> ・早期の土地利用を促進するため、都市計画道路等の築造工事を施工した。 ・家屋移転対象戸数157戸のうち、154戸が完了した。 ・家屋移転進捗率 98.0% ・仮換地指定率 96.6% ・使用収益開始率 77.7%

京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成24年度)

◎ 展開する事業群(3-2-3)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(2)	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり
基本施策分野	③	安心・安全の生活環境の確保

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	24年度実績	23年度実績
京田辺市都市計画マスタープラン改訂及び実施	○安全な道路空間創出のための歩道・緑道整備	都市計画 計画交通	H21～22	平成22年度改訂完了	なし(※平成22年度改訂完了)
	○交通事故防止のための交通安全施設の整備	都市計画 計画交通		平成22年度改訂完了	なし(※平成22年度改訂完了)
* ☆26 施設の安全対策(☆)	○耐震診断士派遣事業	開発指導	H22～26	35件派遣	60件派遣
	○市営住宅の耐震補強工事	開発指導		市営住宅谷ノ上団地耐震補強工事設計	耐震計画策定
	○民間木造住宅の耐震改修工事等の補助 *H23追加	開発指導		23年度繰越5戸 24年度33戸+簡易改修2戸	22年度繰越6戸 23年度13戸
	○保育所、幼稚園、小・中学校等各施設の耐震補強工事(☆)	子ども福祉 子育て支援 教育総務 学校環境整備		○保育所 必要な耐震補強工事は21年度で終了 ○小学校 草内小学校北校舎棟・南校舎棟東側、桃園小学校屋内体育館、普賢寺小学校屋内体育館について、耐震補強工事を実施した。 ○中学校 培良中学校屋内体育館について、耐震補強工事を実施した。田辺中学校管理棟の新築工事を実施した。	○保育所 必要な耐震補強工事は21年度で終了 ○小学校 田辺小学校給食室棟・中校舎棟、松井ヶ丘小学校屋内体育館、大住小学校渡り廊下について耐震補強工事を実施した。 ○中学校 田辺中学校クラブボックス棟について改築工事を実施した。
* 登下校時の安全対策	○登下校時の安全対策 ・緊急用の笛の配布 *H23新規 自転車通学用ヘルメットの貸与	学校環境整備	H22～26	小学校新1年生児童及び転入生を対象にホイッスルを配布(計800個)	小学校新1年生児童及び転入生を対象にホイッスルを配布(計700個)
		学校環境整備		自転車通学をしている中学生にヘルメットを貸与し、登下校時の安全確保に努めた。 ヘルメット137個(Mサイズ47個 Lサイズ90個)を購入し、対象生徒に貸与した。	自転車通学をしている中学生にヘルメットを貸与し、登下校時の安全確保に努めた。 ヘルメット115個(Mサイズ75個 Lサイズ40個)を購入し、対象生徒に貸与した。 新1年生及び転入生に貸与していく。
地域の防犯パトロール支援	○京田辺市青少年問題連絡協議会防犯パトロール支援	社会教育・スポーツ推進	H22～26	京田辺市青少年問題連絡協議会7月7日キララフェスティバル会場周辺において青少年健全育成啓発パトロール 夏休み中青少年の生活環境調査及び地域パトロール・青少年生活環境マップ啓発チラシの配布	京田辺市青少年問題連絡協議会7月9日キララフェスティバル会場周辺において青少年健全育成啓発パトロール 夏休み中青少年の生活環境調査及び地域パトロール・青少年生活環境マップ啓発チラシの配布
まちづくり事業での配慮(三山木地区特定土地区画整理事業関係)	○良好な市街地の形成(公共施設(道路、公園、水路等)の整備改善、宅地の利用増進) (再掲3-(2)-②、3-(2)-④)	三山木整備	H22～26	・早期の土地利用を促進するため、都市計画道路等の築造工事を施工した。 ・家屋移転対象戸数157戸のうち、155戸が完了した。 ・家屋移転進捗率 98.7 % ・仮換地指定率 96.7 % ・使用収益開始率 79.7 %	・早期の土地利用を促進するため、都市計画道路等の築造工事を施工した。 ・家屋移転対象戸数157戸のうち、154戸が完了した。 ・家屋移転進捗率 98.0 % ・仮換地指定率 96.6 % ・使用収益開始率 77.7 %
あんしん歩行エリア整備事業計画	○交通事故多発エリア(田辺地区)における事故抑制の実施計画の進捗確認	都市計画 計画交通	H22～26	(田辺地区)地区調整会議の実施(1回)	○(田辺地区)現地検討会の実施(1回)

京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成24年度)

道路整備	○幹線道路の整備 ○準幹線道路の整備	施設整備 施設整備	H22～26	該当なし 歩行者等の安心安全を確保するため、準幹線道路の整備を行う。 ・里ノ内小山線工事…L=140m ・河原浜新田線工事…L=310m ・草内薪線舗装工事…A=1,200㎡ ・東興戸線用地買収…A=47㎡	該当なし 歩行者等の安心安全を確保するため、準幹線道路の整備を行う。 ・里ノ内小山線幅幅…L=140m ・南田辺三山木駅前線…H24へ繰越 ・新田辺草内線詳細設計…L=330m ・河原浜新田線…H24へ繰越 ・東興戸線…未実施(防火水槽設置箇所の交渉難航のため)
子ども緊急避難場所等の指定	○子ども緊急避難場所等の指定(商店等を活用した子ども緊急避難場所等の指定)	安心まちづくり室	H22～26	「こども110番の家への登録を行った	綴喜安全・安心まちづくり大会での子ども110番のいえ飛び込み実演を実施した。
地域での防犯対策の充実	○防犯灯の設置等	安心まちづくり室	H22～26	15基の街路灯を設置	24基の防犯灯を設置した。
	○地域防犯体制の育成(地域の防犯活動の芽を育成し、交流とネット)	安心まちづくり室		引き続き検討を行った	安心・安全行政連絡会議や警察協議会の場で検討した。
交通安全対策の充実	○交通安全施設の設置及び管理	安心まちづくり室 計画交通	H22～26	21ヶ所に道路反射鏡を設置した。次年度は計画交通課にて回答(所管が平成25年度より移管のため)	23ヶ所に道路反射鏡を設置した。
	○交通安全意識の啓発	安心まちづくり室 計画交通		京都府田辺警察署と合同で約40回啓発を実施した。次年度は計画交通課にて回答(所管が平成25年度より移管のため)	京都府田辺警察署と合同で40回啓発を実施した。
放置自転車対策の充実	○自転車マナーの向上の啓発	安心まちづくり室 計画交通	H22～26	京都府田辺警察署と合同で4回啓発を実施した。子ども自転車大会を実施した。次年度は計画交通課にて回答(所管が平成25年度より移管のため)	京都府田辺警察署と合同で4回啓発を実施した。子ども自転車大会を実施した。
防災対策の推進	○災害時の要援護者対策の推進(市防災計画において、災害の影響を受けやす	安心まちづくり室	H22～26	引き続き検討を行った。	引き続き検討を行った。
	○自主防災組織の育成	消防本部	H22～26	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消火訓練 13件 935人 ・ 防火講話 8件 299人 ・ 地震体験 6件 493人 ・ 避難訓練 5件 513人 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消火訓練 18件 1,067人 ・ 防火講話 11件 482人 ・ 地震体験 2件 122人 ・ 避難訓練 7件 534人
	○消防団員育成・強化事業	消防本部		<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種訓練 267回 2,638人 ・ 消防学校入校 2回 7人 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種訓練 88回 3,327人 ・ 消防学校入校 2回 6人
☆1 安心・安全教育の推進(☆)	○子どもの事故防止、救急対応等の教育及び情報誌の作成(☆)(再掲1-(1)-①、1-(2)-②)	こども福祉子育て支援	H22～26	10か月発達相談時、事故予防パンフレットを配布。582人 1歳6か月健診時、パンフレットを食生活改善推進員が配布。632人	10か月発達相談時、事故予防パンフレットを配布。619人 1歳6か月健診時、パンフレットを食生活改善推進員が配布。589人 子育て支援センター事業で「救急法の指導」49名参加
有害環境対策の推進	○地域環境浄化活動の推進 ・京都府社会環境浄化推進員 ・綴喜地区環境浄化連絡協議会	こども福祉子育て支援	H22～26	年4回の京都府社会環境浄化推進員による見回り	・年4回の京都府社会環境浄化推進員による見回り ・年4回の綴喜地区環境浄化連絡協議会理事・幹事会を開催、2月に研修会開催

京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成24年度)

◎ 展開する事業群(3-2-4)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(2)	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり
基本施策分野	④	子育てバリアフリーの推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	24年度実績	23年度実績
京田辺市バリアフリー基本構想策定及び実施	○バリアフリー基本構想の策定 ○鉄道駅、道路、公園、駐車場等、公共施設のバリアフリー化 (既存都市施設や公共施設のバリアフリー化を計画)	都市計画 計画交通	H21～22	平成23年度策定完了	○バリアフリー基本構想(田辺地区)の策定完了(22年度繰越事業) ・策定協議会の開催(1回) ・庁内担当者説明会の開催(1回)
		安心まち づくり室 計画交通	H22～26	JRに対し、片町線複線化促進期成同盟会を通じて、大住駅にエレベーター設置を要望した。次年度は計画交通課にて回答(所管が平成25年度より移管のため)	JRに対し、片町線複線化促進期成同盟会を通じて、大住駅にエレベーター設置を要望した。
福祉のまちづくりの推進	○道路整備 (市道補修の際は、子どもやベビーカーに配慮し、必要な箇所に段差の解消、細目グレーチングの使用、危険箇所の転落防止策の設置)	施設整備	H22～26	歩行者等に配慮した道路整備事業を行う。 ・山手幹線自転車道整備 L=63m ・通学路カラー塗装 A=2,252㎡ ・信楽街道踏切改良 1式	歩行者等に配慮した道路整備事業を行う。 ・山手幹線自転車道整備 L=400m ・通学路カラー塗装 A=560㎡ ・大住ヶ丘地内歩道切下げ N=12ヶ所 ・信楽街道踏切改良 未実施(JRの工事発注が遅れたため)
		施設管理		該当なし	転落防止柵の設置 6.0m(松井相合)
まちづくり事業での配慮 (三山木地区特定土地 区画整理事業関係)	○良好な市街地の形成(公共施設(道路、公園、水路等)の整備改善、宅地の利用増進) (再掲3-(2)-②、3-(2)-③)	三山木整備	H22～26	・早期の土地利用を促進するため、都市計画道路等の築造工事を施工した。 ・家屋移転対象戸数157戸のうち、155戸が完了した。 ・家屋移転進捗率 98.7 % ・仮換地指定率 96.7 % ・使用収益開始率 79.7 %	・早期の土地利用を促進するため、都市計画道路等の築造工事を施工した。 ・家屋移転対象戸数157戸のうち、154戸が完了した。 ・家屋移転進捗率 98.0 % ・仮換地指定率 96.6 % ・使用収益開始率 77.7 %